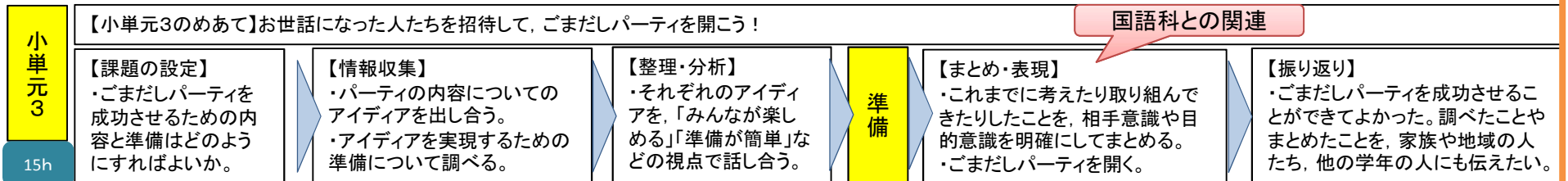
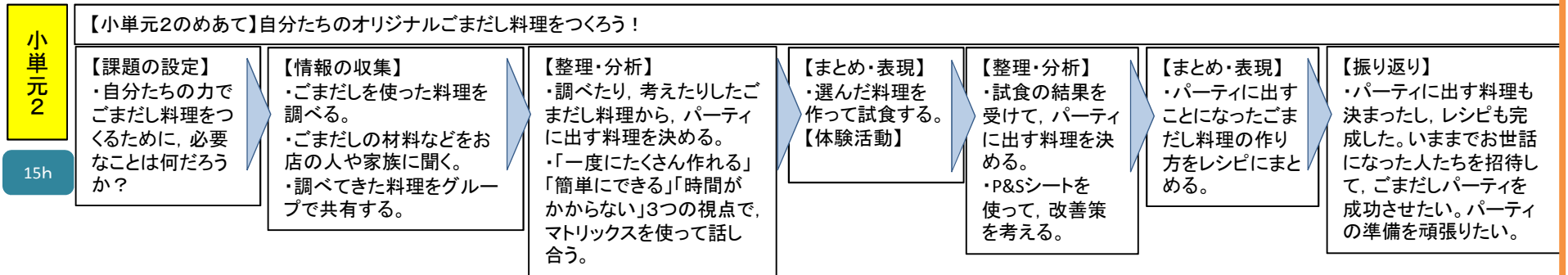
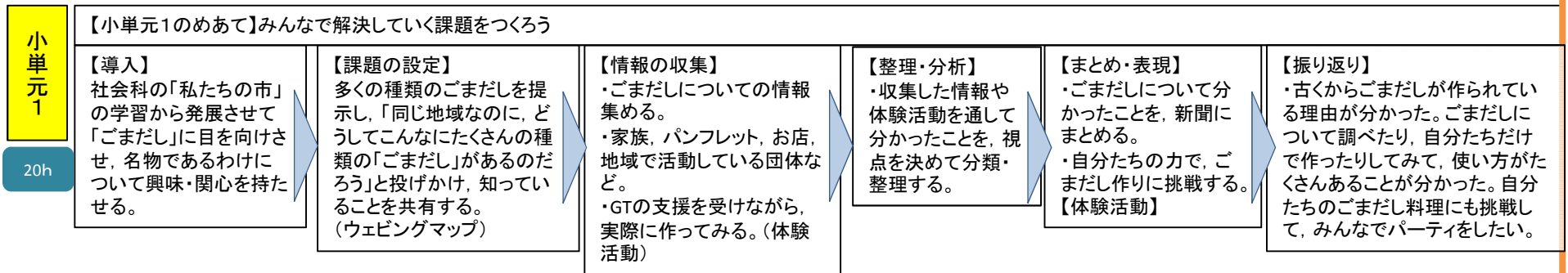


小学校総合的な学習の時間の単元計画(例)【第3学年:50時間】

探究課題(例): ごまだしの生産や普及に携わる人々や組織の願いや思いと、それを実現しようとする意義

単元のねらい: 佐伯の郷土料理であるごまだしについての探究的な学習を通して、地域活性化に関わる人々の思いや願いを知るとともに、課題の解決に向けて必要な情報を収集し、必要に応じて比較・分類したり多面的に考えたりする力を育て、地域の食や活動に関心をもち進んで関わろうとする態度を育てる。

単元のめあて: 自分たちのごまだし料理をつかって紹介しよう



【単元の振り返り】(期待する姿)

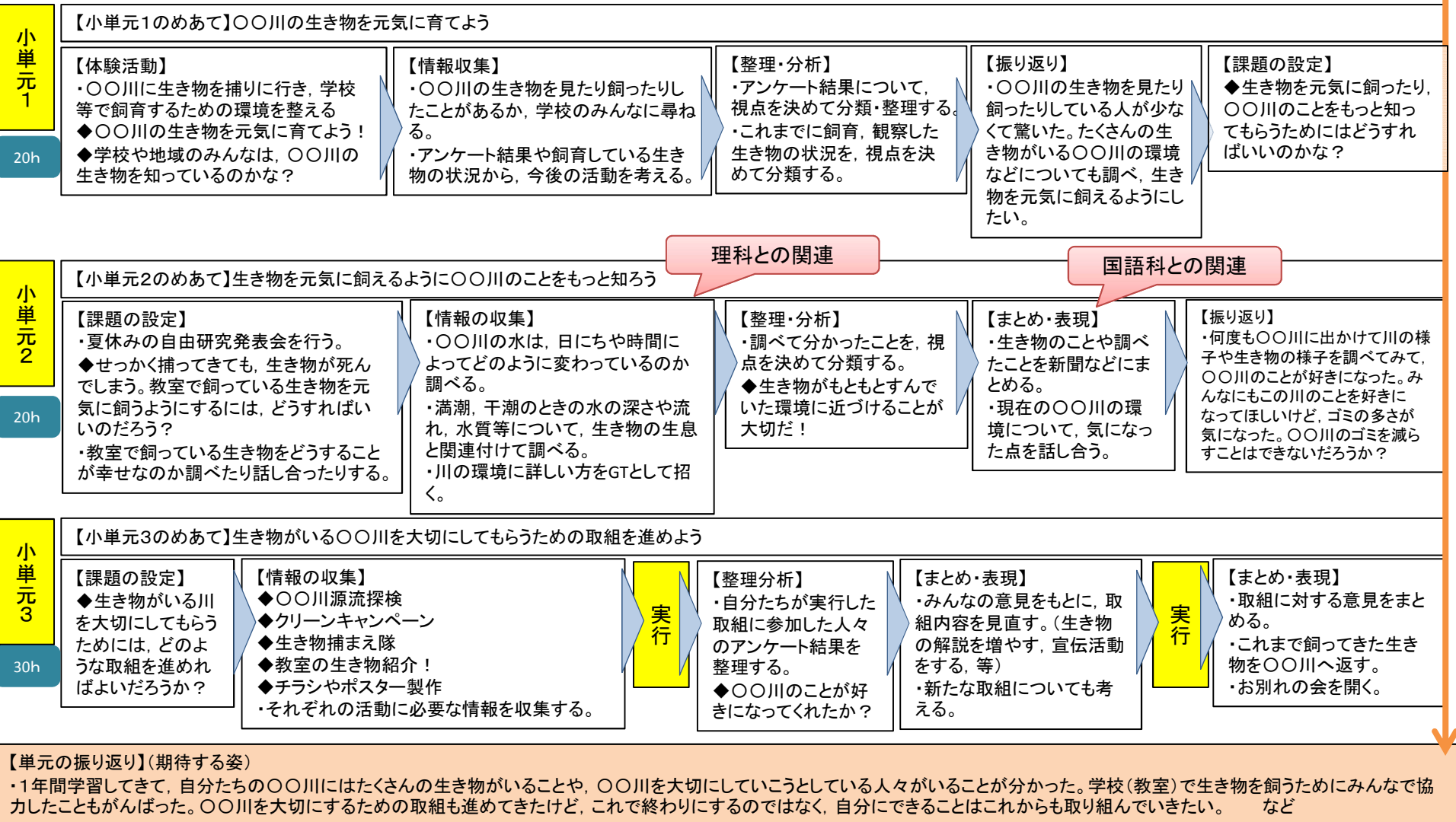
・1年間学習してきて、ごまだしのことがよく分かった。自分たちで作ったごまだしが、とても美味しくできてよかった。今までごまだしについて詳しくなかったけど、「ごまだしうどん大作戦」の人たちがやっていることや、いろいろな料理に使えることが分かってよかった。みんなと力を合わせてパーティを成功させることができたので、がんばってきてよかったと思う。 など

小学校総合的な学習の時間の単元計画(例)【第4学年】

探究課題(例): ○○川の環境を守ったり、清流にしたいと活動する組織や人々の思いや願いと、それを実現しようとする意義

単元のねらい: ○○川の生き物との関わりや生き物に関する調査活動、川を守るための取組をしている人々と関わる探究的な学習を通して、○○川の生き物やそれを取り巻く環境、人々とのかわりについて理解し、体験活動から課題を見出し、解決に必要な情報を収集し、目的に応じて比較・分類・関連付けて考える力や相手意識・目的意識を明確にして表現する力を育てるとともに、進んで生き物や人々に関わったり、生き物が暮らしやすい環境に改善したりしようとする態度を育てる。

単元のめあて: ○○川探検隊! ~生き物がいる川を大切にしてもらうための取組を進めよう~



理科との関連

国語科との関連

実行

実行

小学校総合的な学習の時間の単元計画(例)【第5学年:70時間】

探究課題(例): 米の生産や米菓作りに携わる人々の取組や願い, 努力や創意工夫

単元のねらい: 米作りや米を使った調理に関わる活動を通して, 食料を生産する苦勞, 工夫, 喜びを実感するとともに, 米文化の多様性に気付いたり, 米菓作りに携わる人々の商品に寄せる思いや願いを感じ取ったりするとともに, 米作り等に関する課題を見付け, 必要に応じて情報を収集し, 目的に応じて比較したり焦点化して考え, 効果的にまとめ表現する力を育てるとともに, 米作りと自分たちを結び付けながら, 生活を見直していこうとする態度を養う。

単元のめあて: ごはんもりもりプロジェクト ~ 発見! お米の可能性 ~ お米のよいところを発見・発信しよう

【小単元1のめあて】米作りを体験し, おいしいお米がたくさん収穫できるようにしよう

小単元1 20h

<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会科の「食糧生産を支える人々」と関連させ, GTとともに田植えなどを体験する。 「おいしいお米がたくさん収穫できるようにしよう」 	<p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米作りについて知っていること, 疑問に思っていることを共有し, 必要な情報を収集する。 ・GTにお話を聞く。 ・稲の成長の様子を継続的に観察する。 	<p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米作りについて調べてことを分類・整理する。 ・米作りに関わる人々の思いや願いを整理する。 ・日頃の食生活を振り返り, 給食のごはんの残りを減らすための取り組みを考える。(ごはんもりもりPJ①) 	<p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米作りについて整理したことを新聞等にまとめる。 ・ごはんもりもりPJ①の取組の様子を振り返ってまとめる。 	<p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米作りを体験したり, 米作りに関わる人々の思いや願いを聞いたりして, 食料生産の苦勞や工夫, お米をもっと食べてほしいという思いが分かった。自分たちのお米も大切に育てたい。たくさん収穫できたら, そのお米を使って調理したり, ごはんに合うおかずなどを考え, もっとおいしく食べられるような取組をしたい。
--	---	--	--	--

社会科・理科との関連 特別活動との関連

【小単元2のめあて】収穫したお米を使って, 「ごはんもりもりプロジェクト②」を進めよう

小単元2 30h

<p>【お米の収穫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲刈り, 脱穀, 精米をする。 	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ごはんもりもりプロジェクト②」を進めるため取組は何かよいか。 ・米菓作り ・ごはんに合うおかずづくり(ごはんの友) ・PR新聞づくり等 	<p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米からどのような食品ができていのか調べる。 ・米菓の作り方を調べる。 ・全国各地の「ごはんの友」を調べる。 ・ごはんの友に加工できそうな, 地域の農作物等を探す。 ・ごはんのよさを調べる。 	<p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「米が主役になる」「みんなで食べられる」「日本文化が感じられる」という視点に沿って, 作りたいものを決める。 	<p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目の調理, 試食をする。 ・試食の結果を視点に沿って分類する。 ・専門店の作り方を調べておく。 	<p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P&Sシートを使って, 改善策を考える。 ・専門店の作り方も参考にする。 	<p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなにごはんをもっとたくさん食べてもらうために, 自分たちの米菓やごはんの友を作ることができた。ごはんのよいところなども, 多くの人たちに紹介していきたい。
---	---	--	--	--	---	--

家庭科との関連

【小単元3のめあて】「ごはんもりもりプロジェクト」の発表会をしよう

小単元3 20h

<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・●●文化祭で伝える内容や方法はどのようにすればよいか。 	<p>【整理分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表する内容を考える。 ・1年間の米作りについての情報をまとめる。GTの思いや願いを入れる。 ・米菓作り, ごはんの友作りなど, 活動内容をまとめる。 	<p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表する内容を深めるための情報を再度収集する。 ・効果的に伝えるための方法を考える 	<p>準備</p>	<p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の活動内容や, 考えたりしたこと, みんなにも「ごはんもりもりプロジェクト」を進めてほしいということ等について, 相手意識や目的意識を明確にしてまとめる。 	<p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが活動したことを紹介したり, 米菓やごはんの友などを実際に食べてもらうことができてよかった。みんなにもごはんのよさやおいしく食べる工夫が広がったかな。
---	--	--	-----------	---	--

国語科との関連

【単元の振り返り】

・お米を育てることの苦勞, 工夫や, お米を食べる量が年々減っていることなどから, この1年間取り組んできたことを忘れずに, ごはんをおいしく食べる工夫を自分なりに進めたい。米づくりに関わる人々の「もっと食べてほしい」という思いがよく分かった。日本の食生活を支えてきたお米を, もっと大事にしたいと思った。

小学校総合的な学習の時間の単元計画(例)【第6学年】

探究課題(例): 世界農業遺産の仕組みや価値とその維持・継承に向けて取り組む人々の努力や創意工夫と思いや願い

単元のねらい: 自分たちの地域の世界農業遺産についての探究的な学習や、その維持と発展にむけて尽力する人々に関わる活動を通して、自分たちの地域にある世界農業遺産のすばらしさやよさを理解するとともに、学習した内容を視点を決めて分類したり、発信する内容を焦点化したりして考え、相手や目的を明確にして表現する力を育成するとともに、郷土を大切にしようとする態度を養う。

単元のめあて: 世界農業遺産の自慢を発信しよう

小単元1 20h

【小単元1のめあて】世界農業遺産について調べよう

<p>【単元のめあて】 自分たちが住んでいる地域が世界農業遺産に認定されていることについて、知っていることや知らないこと等を出し合い共有し、単元のめあてを設定する。</p>	<p>【情報収集】 ・ため池やクヌギ林を実際に歩いてみる。 ・ゲストティーチャーの話を聞く。 ・しいたけを使った料理教室 ・シチトウイで作品を作っている芸術家との交流</p>	<p>【整理分析】 ・体験活動やGTの話などについて、マトリクス等で視点を決めて整理する。 ・どのような情報がどの程度集まっているか確認する。</p>	<p>【まとめ・表現】 ・体験活動等で得た情報について、「世界農業遺産じまん新聞」にまとめる。</p> <p>国語科との関連</p>	<p>【振り返り】 ・日ごろはあまり意識していなかったけど、自分たちの住んでいる地域には自慢できるものがたくさんあることが分かった。地元の人たちや、このあたりを訪れる観光客の方たちは、この地域のいいところを知っているのかな？</p>	<p>【単元を通した課題】 ★実際に歩いたり、体験したりして、自分たちの住んでいる地域には自慢できるものがたくさんあった。このことを、もっとたくさんの人に知ってもらおう！</p>
--	---	--	--	---	---

小単元2 35h

【小単元2のめあて】世界農業遺産についての調査をして、発信する内容と方法を決めよう

<p>【情報の収集】 ・空港や道の駅などで、世界農業遺産や自分たちが体験してきたことについて、知っているかどうか調査する。</p>	<p>【課題の設定】 ・自分たちの地域の自慢を、もっと多くの人たちに知ってもらうためには、どうすればよいか。</p>	<p>【情報の収集】 ・小単元1で体験したことについて、「これは絶対伝えたい！広めたい」ことを絞り込むために、GTに話を聞いたり、再度体験したりする。</p>	<p>【整理分析】 ・伝えたいことがら(しいたけ、クヌギ林、シチトウイ、ため池と農業など)ごとに、伝えたい内容をピラミッドチャート(ランキング)で絞り込む。</p>	<p>【まとめ・表現】 ・伝えたい内容が決まったら、伝えるための効果的な方法を考える。(国語科との関連) ・より効果的に伝えるための素材を収集する。(写真、動画など)</p> <p>国語科との関連</p>	<p>【振り返り】 ・世界農業遺産について、よく知っている人と知らない人がいた。もっとよく知ってもらうために、伝えたいことと方法をみんなで考えた。これから伝えるための準備をして、多くの人たちに世界農業遺産のすばらしさを伝えていきたい。</p>
---	--	---	--	--	---

小単元3 15h

【小単元3のめあて】今まで調べたり体験したりして見つけた世界農業遺産の自慢を発信しよう

<p>【課題の設定】 ・自分たちの発表をもっとよくするには、どうすればよいか。</p>	<p>【情報収集】 ・グループごとに発表を見合い、意見交換をする。 ・自慢を伝えるために作ったチラシや新聞などを多くの人に見てもらい、意見をもらう。</p>	<p>【整理分析】 ・意見交換をしたり、多くの人の意見をKJ法でまとめ、解決すべき事柄を見出す。 ・解決すべき課題と改善策を、P&Sシートを用いて考える。 ・チラシやポスターなど、日ごろ目しているものと自分たちのものと比較し、効果的な表現について考える。</p>	<p>【まとめ・表現】 ・GT、体験活動でお世話になった方々、地域の方などを招いて世界農業遺産の自慢発表会を行う。 ・実際に体験活動を行うブースを設ける。 ・農産物を使って開発した料理等を振舞う。 ・チラシやポスター、パンフレットなどを観光協会の方にプレゼンする</p> <p>国語科との関連</p>
---	--	---	--

【単元の振り返り】(期待する姿)
・1年間学習してきて、自分たちにはたくさん自慢できることがあった。農産物などに関わっている人たちが、どんな思いで働いているのかも分かった。地域のすばらしさについて、伝えたいことや方法をみんなで考えて、多くの人たちに伝えられたと思う。自分たちの住んでいる地域がとてもいいところなんだということがわかったから、これからもっと大事にしていきたい。 など